

● 「リバースモーゲージローン」は拡大傾向

国土交通省が3月20日に公表した「平成30年度民間住宅ローンの実態に関する調査結果」によると、リバースモーゲージローンを商品として扱っている金融機関は80機関と昨年の62機関に比べ29%増加した。同様に「商品化を検討中」の機関も70機関から75機関に7%増加した。一方、「商品化したいが課題があってできない」や「取り扱っていたが廃止した」もそれぞれ33機関、8機関と昨年度の16機関、4機関より数は少ないが倍増している。この「商品化したいが課題があってできない」、「取り扱っていたが廃止した」の背景をしっかりと調査・確認し、リバースモーゲージ政策の充実に結び付けていくことが期待される。

取り扱い状況	①30年度	②29年度	③倍率(①/②)
現在商品として取り扱っている	80(6.5%)	62(5.1%)	1.29
商品かを検討中	75(6.1%)	70(5.8%)	1.07
商品化の予定はない	1031(84.0%)	1063(87.5%)	0.97
商品化したいが課題があってできない	33(2.7%)	16(1.3%)	2.06
取り扱っていたが廃止した	8(0.7%)	4(0.3%)	2.00
合計	1227(100.0%)	1215(100.0%)	1.01